



クリーンバスケット・・・コート外でのあり方

過去に県北リーグに関わる選手、コーチ、観戦者等により会場にタバコの吸い殻や、食べたガムが捨てられていたり、グラウンドに駐車した際にタイヤの轍が残っていたり、また、コートで使用するシューズを履いたまま屋外に出て、コートに砂等が上がるなど、会場の十日市中学校にご迷惑をお掛けする事案がありました。全てが県北リーグ関係者ではなく、同じ会場を利用する他の利用団体の方の可能性もありますが、現実としてこのような事案がありました。JBAが掲げています「クリーンバスケット」にありますように、コート外でのあり方（行動）についても、会場や近隣の地域の方にご迷惑が掛からないようによろしくお願ひします。

クリーン ザ ゲーム・・・コート内でのあり方

現状として、日本スポーツ協会に寄せられる暴言や暴力に関する苦情件数は、バスケットボールが最も多い状況です。過去に県北リーグにおいても、試合中の審判の判定やTOのタイマー管理等に関わる暴言等が時折みられます。暴言等でゲームを尊重する精神に反する振る舞いについては、JBA プレーコーリング・ガイドラインに沿ってテクニカルファウルあるいは、著しくスポーツシップの精神から逸脱している行為と判断したものは、ディスクオリファイングファウル（退場）として対処していきます。具体的な内容としては、下記のような内容です。

- ・威嚇や挑発行為
- ・継続的、もしくは大きなジェスチャーなどでゲームに対して異論を表現すること
- ・不適切な表現や言語
- ・ベンチがゲームの進行や運営に支障をもたらすこと（ベンチエリアで立ち続ける等）
- ・ボールや身に着けているものなどを強く叩きつけたり、投げたりすること
- ・用具・器具を破損するおそれのある行為（リング支柱を叩いたり、看板を強く蹴るなど）
- ・審判に対して、異論を唱えるためにボール等を投げつける行為
- ・観客に対して、不作法にふるまったり、挑発するような言動をとること
- ・コーチが選手（自チーム・他チーム含む）に対して、人権・人格、身体的特徴、自尊心等を否定する暴言・暴力的行為
- ・ゲームの手続き上の規則、運営・管理に関して違反すること

「クリーンバスケット、クリーン ザ ゲーム ～暴力暴言根絶～」へのご協力よろしくおねがいします。